

患者さまとそのご家族に安心と信頼をお届けするマガジン／

# はつらつ通信

2020.3.1 March vol.159

発行：医療法人北志会 札幌ライラック病院 編集：はつらつ通信局



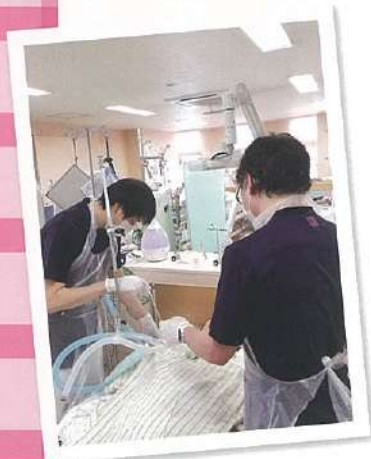
## 医療機器の専門家

### 経験豊かな7名の臨床工学技士が活躍

病院になくてはならない専門職のひとつに臨床工学技士（CE）があります。医療技術の進歩とともに高度化・複雑化した医療機器の操作や保守点検などを行う医療技術職で、国家試験に合格しなければ就けない専門性の高い職業です。

透析室を持ち、人工呼吸器装着の患者さまの多い当院で、医療機器のトラブルは命に直結する大問題となります。2015年10月の透析室稼働を機に3名体制となった当院CEは、長期入院の患者さまの積極的な受け入れで高齢の方や重症の方が増えたことを受けて、3年前からマンパワーを強化。毎年増員し、現在は7名のCEがその重責を担っています。

今号では臨床工学科にスポットを当て、CEの仕事をご紹介します。



全9名の臨床工学科から7名が集合。看護師は透析室専任



# 院内のすべての医療機器に精通するスペシャリスト 患者さまでありきでチーム医療を下支え

7名の臨床工学技士(CE)と2名の看護師が所属する臨床工学科。  
患者さまのために機器が正しく安全に機能するよう力を注いでいます。

## カーナビのようなアシスト役がCE

CEの代表的な仕事は医療機器の操作や保守点検ですが、呼吸器装着の患者さまの入浴や散歩に同行して介助したり、医師の指示のもとで患者さまに針を刺したり、薬剤を投与したりと、業務はその名の通り「臨床」と「工学」のふたつの領域にまたがっています。



池田純幸CE

「機械ばかりを相手にしているんじゃないかと思われるのですが、患者さまありきの仕事なんです」と、約20年の経験を持ち、養成校の非常勤講師も務める池田純幸CE。機械の反応で容体を判断するのはなく、まず患者さまの様子を診て、発せられていない訴えを機械がどう反映させたのかを考えることがCEには大事だといいます。

「その上で、この先はこうなっていくと、まずと伝え、スタッフをアシストするのがぼくらの存在意義。例えるならカーナビでしょうか。治療にかかわる専門職それぞれが本領を発揮できるように下から支える——。そういう姿勢で臨んでいます」



## 多職種で活発に ディスカッション

池田CEの当院入職は昨年12月。「医師も看護師もみんながフラットな関係で尊重し合い、ディスカッションして治療方針を決めているのがすごく新鮮で、ああ、チーム医療ってこういうことだよな」と思いました」と、当院の印象を語ります。

日常的なディスカッションのほか、月1回透析専門医を交えた多部門多職種で行うカンファレンスも、症例や専門的技術について話し合える良い機会となっています。

透析関連装置から痰の吸引器、ナースコール、電源ケーブルまで院内のすべての医療機器に責任を持つCEは、全スタッフが各種機器を



入職した看護師に機器の使い方を指導

安全確実に操作できるよう指導する役目も担います。部門の垣根を越えて透析の基礎を復習する勉強会や、病棟の新人職看護師に向けたレクチャーなどの実施で、スタッフ全員の知識や技術の均一化を図っています。

## 患者さまにもスタッフにも 笑顔と優しさで対応

当院の医療機器安全管理責任者を務める若杉直樹透析室長は、病棟ごとに異なる機器の統一化に取り組んでいます。「高価な機械ですから使えるものを捨てるわけにはいかず、既存をうまく使いながら、長期的なスパンで進めています」。

機器トラブルの報を受ければ、院内どこでも飛んできます。「どんな時にも必要があって呼ばれていますから、ニコニコして出向きまして、うんちと話しているんです」と臨床工学科の姿勢を語ります。

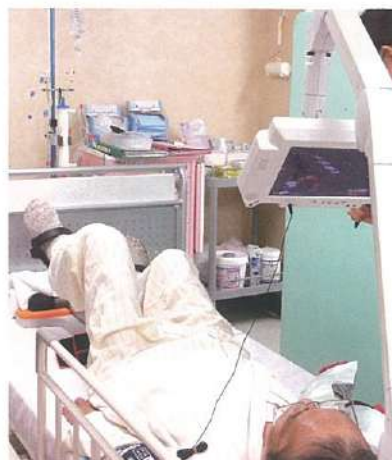


技士長も兼ねる若杉直樹透析室長



透析室

2年前にもくも膜下出血で入院した際に人工呼吸器を装着した若杉室長は、「患者さまの求めていることが実感として分かるようになりました」とにっこり。日々患者さまに向けているスタッフの配慮と優しさが、若杉室長の職場復帰も後押ししました。重篤患者としての入院経験が、臨床工学科をさらに進化させてくれそうです。



透析の時間を生かして透析室でリハビリ

### 職員リレー エッセー

食に楽しみを

調理師  
男澤 みほ  
【おざわ みほ】

私達調理スタッフは食事も医療の一部だという責任感を持ち、安心・安全を第一に、食べやすい食事の提供を心がけています。また、調理時間や使える調味料等に制約があるなかで最大の満足感を得ていただけで、栄養士・調理師・調理員が一丸となって業務に取り組み、アンケートの実施、新メニューの考案、デザートの実作などは、繰り返し行っています。

「今日のごはんは何か？」と食事が「日の楽しみのひとつとなり、なおかつ「ライラック病院はごはんが美味しい」と言っていただけのことを目指して、日々頑張っていきたいと思っています。

左端が筆者

## 医療法人北志会

### 基本理念

私たちは、地域における病院使命を果たすうえで、「安心・信頼・満足」を目指し、よりよい医療サービス実践のため日々研磨します。

### 基本方針

- 一、患者様の生命を尊重し、人間としての尊厳及び権利を尊重します。
- 二、専門の医療を提供し、安心して療養に専念できる環境を整備します。
- 三、職員は、責任と誇りをもち、日々学習し、専門職としての使命を果たします。
- 四、職種・職域を超えたチーム医療を目指します。

## 札幌ライラック病院は皆様に次のような権利があることを認め尊重いたします。

1. 医療を受けるにあたって、大切な一人の人間として尊重されます。
2. 受診される方の個人情報やプライバシーが守られます。
3. 病状や病名、検査結果、受ける処置やケアの内容について十分に説明が受けられます。
4. 適切な説明のもとに受診される方の意思が尊重され、最良の治療やケアが選択できるように支援します。
5. 身体的なことだけでなく、必要に応じて社会的・心理的な事柄に関しても支援されます。
6. 療養の経過すべてにわたって、ご希望されれば複数の医師の意見を求めることができます。
7. 最善で安全な医療と必要な健康教育を受けることができます。
8. 医学研究等に参加をお願いすることがありますが、拒否することによって不利益を被ることはありません。

# 札幌ライラック病院居宅介護支援事業所が院内移動 介護保険の相談窓口がより近くに

## エントランス横に 事務所を引っ越し

これまで総合支援センターから  
いらつづく内に事務所を置いてい  
た当院の居宅介護支援事業所  
が、エントランスに入つてすぐ右  
の個室に移動しました。1月20  
日(月)より新しい事務所業  
務を開始しています。



「独立した部屋を得たこと  
で、ケアマネジャーの公正中立  
性が高まったと思います」と今  
野史所長。ご利用者さまのこ



希望や状況に応じてサービス事  
業所を選択するケアマネジャー  
は、併設サービスに偏らないご  
利用者さま主体の立場で判断  
することが求められます。院内  
での事務所移動により、円滑な  
連携という病院併設の長所は  
そのまま、ケアマネジャーが責務  
を果たすために最適な環境を  
整えました。

## 介護保険に関する 総合相談窓口として

今回の引っ越しの最大メリッ  
トは、場所の分かりやすさです。



「玄関のすぐ横なので、外部か  
らも待合フロアからも訪ねやす  
くなりました」と今野所長。外  
来の患者さまや入院患者さま  
のご家族が、ふらりと立ち寄っ  
てくださる機会も増えました。  
居宅介護支援事業所は介護  
保険についての総合相談窓口。  
当院のサービスを利用するしな  
いにかかわらず中立の立場で相  
談に応じ、代行で申請も行いま  
す。「在室の札が出ている時は  
飛び込みのご相談にも応じま  
す。お気軽にいらしてください」  
と今野所長は呼びかけます。



## 送迎付き 企業健診のおしらせ

当院では、企業様が定期健診や雇用時健診に利用しやすいよう、一般の健診とは別体系の料金を設定しています。無料送迎にも応じますので、医事課までお気軽にご相談ください。

**基本健診** 問診、服薬歴・喫煙歴の確認 / 自覚症状・他覚症状の有無の検査 / 身長・体重・血圧・聴力検査・視力検査 / 腹囲測定 / 尿検査 / 胸部エックス線検査 / 貧血検査 / 肝機能検査 / 脂質検査 / 血糖検査

企業料金  
**4,000円**

企業健診は企業様からのお申し込みに限らせていただきます。(お申込み人数に制限はございません。1名様からお申込みいただけます。)

【企業健診】①在職職員様対象の定期健康診断 ②新入職員様対象の雇用時健康診断があります。  
※②については「心電図検査」が必要となりますが、当院では1,000円の追加料金にて当該検査をお受けいただくことも可能です。

# 医療法人 北志会 札幌ライラック病院

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条8丁目2番18号

☎011-812-8822 URL <http://www.lilac.or.jp>

診療時間 [平日] 9:00~12:30 13:30~17:00 [土曜] 9:00~12:00  
面会時間 [平日] 14:00~20:00 [土日祝] 12:00~20:00

